

7月1日～7月31日

節水社会実験 みんなでチャレンジ!

市民
1人1日あたり
水使用量

-10%
(H14)
254リットル → **目標 230**リットル



節水社会実験って?

節水社会実験は、7月の1ヶ月間、「私たち市民はどこまで節水できるか」をテーマに、未来の子どもたちに地下水を残すため、市民総参加で10%の節水を目指す全国初の試みとして昨年からスタートしました。

節水社会実験のしくみ

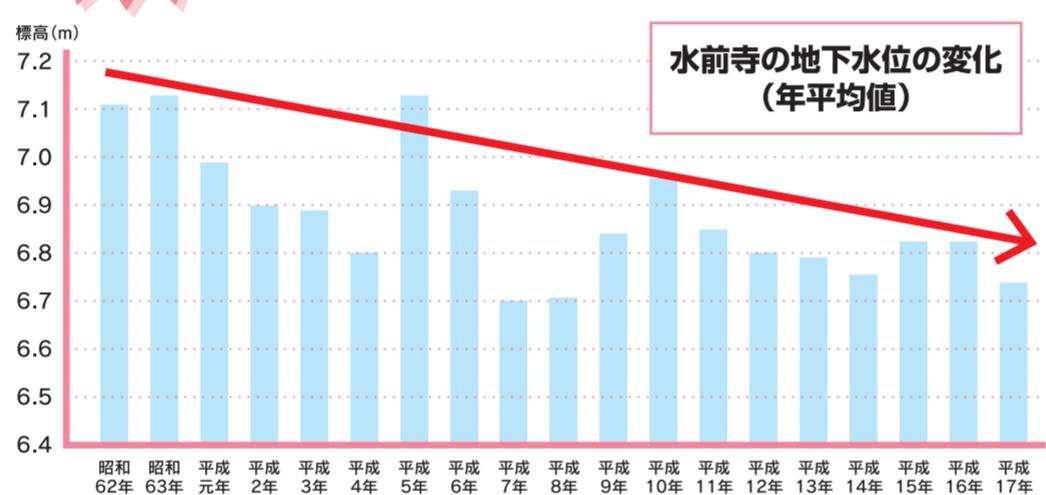


熊本の水は、天然地下水!!

熊本市では67万人の生活用水が100%地下水でまかなわれています。人口50万人以上の都市では全国唯一です。雄大な自然に恵まれた熊本は農業県であり、たくさんの農地や森林が、雨水をうまくキャッチしてくれる上、約30万年前からの阿蘇の火山活動でできた地層が、地下水をしっかりと蓄えてくれます。このように私たち人間が営む農業のシステムと、火山による自然のシステムがうまく組み合わって、熊本の地下水がはぐくまれているのです。



しかし!!
地下水位は
年々下がってる!



しかも!!
熊本市民1人1日あたりの
水使用量は
他都市より多い!



未来の子どもたちに
熊本市の地下水を
残すために、今、
節水しましょう

2つのポイントで
節水は超カンタン

ポイント1…こまめな蛇口の開け閉め
ポイント2…節水器具の利用
(裏面へ!)



八景水谷公園の
湧水池が枯れています!

昔
現在
昔は、美しい水が湧いていた八景水谷公園ですが、今では湧水の一部に枯れているところがあります。
ここだけではなく、近年の熊本では全体的に湧水量が減少しているのです。

暮らしの中の節水術



これらを実行すると…
やったー!
目標達成!!

10%節水